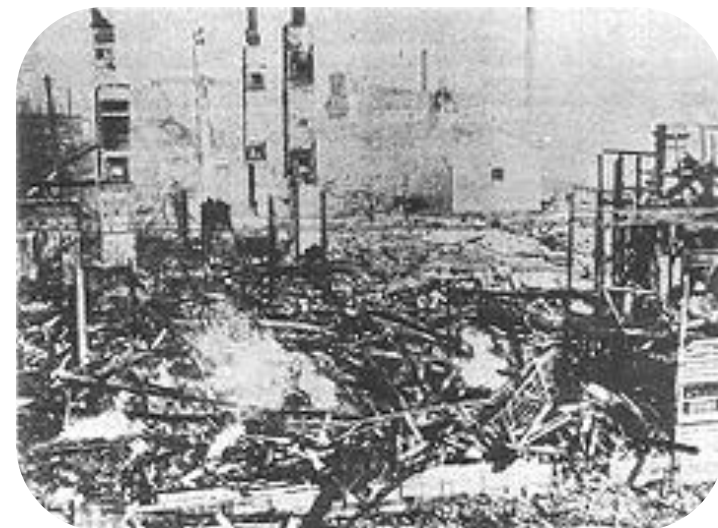


歴史を学ぶ講座

「早わかり八幡の歴史(通史)18回目」

前回のお話。1918年、富山の魚津漁港から地元の米が船で他の地域に送られていく。この頃都市に人々が集まっていき、都市の米の需要が増えた。米騒動は漁師のおかみさんたち20数人が、米の輸送を止めさせるために船に米を積むのを拒否したことから始まったといわれる。米価が高騰して今まで通り、米が手に入らないため、よそに送ることはない。この事件から米騒動が…投機のため米相場をあげる商人をおそう…全国に広がった。

八幡の地にも米騒動が起こったお話を。当時の新聞記事まで紹介して下さって、小作争議のお話も。出口さんはこの時期の背景としてシベリア出兵、ロシア革命の影響(今年100周年)等と社会構造の変化などを話された。



8月11日神戸で起きた騒動によって焼き払われた鈴木商店本社 (Wikipediaより)

① 日時 2018年1月18日(木) 13時30分～

② 講師 出口修さん

③ 参加費 100円

八幡の歴史18回目です。リクエストが可能ということですので、また聞きたいということがあれば、どうぞ。

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20

(TEL&FAX) 075-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土日午後です。